

## 一般会計及び生活福祉資金会計資金収支決算総括表

(収入の部)

(単位:円)

会計単位	予算額	決算額	差異	摘要
一般会計	5,938,583,000	5,243,208,247	695,374,753	
(1)社会福祉事業	5,666,159,000	4,976,053,499	690,105,501	別表①のとおり
(2)公益事業	242,271,000	251,469,374	△ 9,198,374	
(3)収益事業	30,153,000	15,685,374	14,467,626	別表②のとおり
生活福祉資金会計	570,047,000	442,953,477	127,093,523	
(1)生活福祉資金特別会計	338,518,000	355,354,826	△ 16,836,826	別表③のとおり
(2)生活福祉資金貸付事務費会計	219,577,000	87,474,621	132,102,379	別表④のとおり
(3)要保護世帯向け不動産担保型生活支援資金特別会計	11,707,000	0	11,707,000	別表⑤のとおり
(4)臨時特例つなぎ資金貸付事業特別会計	245,000	124,030	120,970	
合計	6,508,630,000	5,686,161,724	822,468,276	

(支出の部)

(単位:円)

会計単位	予算額	決算額	差異	摘要
一般会計	6,362,823,000	5,323,920,318	1,038,902,682	
(1)社会福祉事業	5,846,286,000	4,957,020,842	889,265,158	別表⑥のとおり
(2)公益事業	476,411,000	331,946,283	144,464,717	別表⑦のとおり
(3)収益事業	40,126,000	34,953,193	5,172,807	
生活福祉資金会計	620,055,000	256,781,970	363,273,030	
(1)生活福祉資金特別会計	387,604,000	54,110,511	333,493,489	別表⑧のとおり
(2)生活福祉資金貸付事務費会計	211,973,000	189,895,459	22,077,541	別表⑨のとおり
(3)要保護世帯向け不動産担保型生活支援資金特別会計	19,278,000	12,676,000	6,602,000	
(4)臨時特例つなぎ資金貸付事業特別会計	1,200,000	100,000	1,100,000	
合計	6,982,878,000	5,580,702,288	1,402,175,712	

(当期資金収支差額)

(単位:円)

会計単位	予算額	決算額	差異	摘要
一般会計	△ 424,240,000	△ 80,712,071	△ 343,527,929	
(1)社会福祉事業	△ 180,127,000	19,032,657	△ 199,159,657	
(2)公益事業	△ 234,140,000	△ 80,476,909	△ 153,663,091	
(3)収益事業	△ 9,973,000	△ 19,267,819	9,294,819	
生活福祉資金会計	△ 50,008,000	186,171,507	△ 236,179,507	
(1)生活福祉資金特別会計	△ 49,086,000	301,244,315	△ 350,330,315	
(2)生活福祉資金貸付事務費会計	7,604,000	△ 102,420,838	110,024,838	
(3)要保護世帯向け不動産担保型生活支援資金特別会計	△ 7,571,000	△ 12,676,000	5,105,000	
(4)臨時特例つなぎ資金貸付事業特別会計	△ 955,000	24,030	△ 979,030	
合計	△ 474,248,000	105,459,436	△ 579,707,436	

(注)

1 全ての会計において23年会計基準を適用しており、収入は「事業活動」の(1) + 「施設整備等」(4) + 「その他の活動」(7)を算入。支出も同じく(2), (5), (8)を算入。

別表

区分	内容
①の差異の理由	県補助金事業の収入額確定及び事業間の内部取引を相殺表示としていることによるもの
②の差異の理由	事業間の内部取引を相殺表示としていることによるもの
③の差異の理由	緊急小口資金の償還金収入の増によるもの
④の差異の理由	県補助金事業の収入額確定及び事業間の内部取引を相殺表示としていることによるもの
⑤の差異の理由	事業間の内部取引を相殺表示としていることによるもの
⑥の差異の理由	指定管理施設他に係る人件費等の実績減及び事業間の内部取引を相殺表示としていることによるもの
⑦の差異の理由	介護福祉士等修学資金貸付事業に係る、貸付金支出の実績減によるもの
⑧の差異の理由	生活福祉資金に係る貸付金支出の実績減及び事業間の内部取引を相殺表示としていることによるもの
⑨の差異の理由	生活福祉資金事務費会計に係る事業費、事務費支出の実績減によるもの